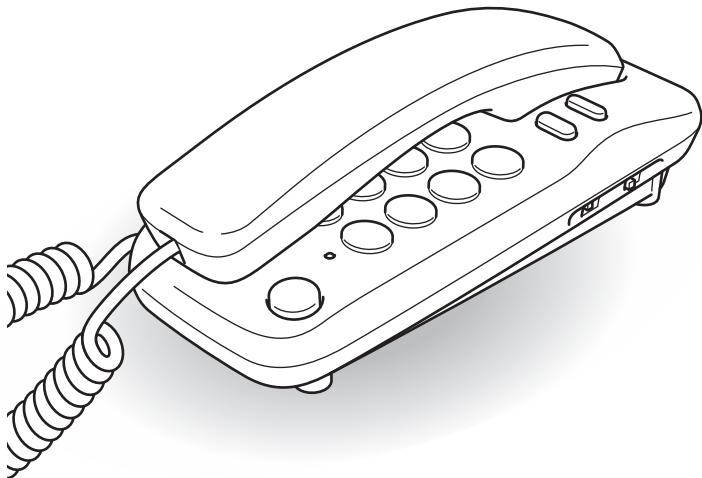


シンプルホン

TEL-2990S

取扱説明書／保証書



こんな機能があります。 ……	2
安全上のご注意 ……	3
ご使用にあたってのお願い ……	4
各部の名前 ……	5
本体と付属品 ……	5
ご使用の前に ……	6
電話をかける ……	8
電話を受ける ……	8
キャッチボタンの使い方 ……	9
保留ボタンの使い方 ……	9
リダイヤルボタンの使い方 ……	10
トーンボタンの使い方 ……	10
壁への取り付け ……	11
お手入れ ……	13
主な仕様 ……	13
故障かな？と思ったら… ……	14
アフターサービスについて ……	15
保証書 ……	裏表紙

このたびは、弊社電話機をお買い上げいただきまして、
まことにありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保証書を兼ねていますので、内容をご確認のうえ、
大切に保管してください。

こんな機能があります。――

◆プッシュ / ダイヤル切替スイッチ

間違えると電話はかけられません。

電話局との契約が・・・プッシュ回線の時は → プッシュ側
・・・ダイヤル回線の時は → ダイヤル側

◆呼出音量切替スイッチ

呼出音は切・小・大の切り替えができます。環境や好みに合わせて調整できます。

◆お知らせランプ

通話中・保留中に点灯します。

◆キャッチボタン

割り込み通話サービスを受けている場合、キャッチボタンを押せば通話が切れたりせず、ワンタッチで受けられます。

◆保留ボタン

通話中にこのボタンを押すと相手に保留メロディが流れます。

◆リダイヤルボタン

最後に電話をかけた相手に、ボタン1つで簡単にかけ直すことができます。

◆トーンボタン

ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用する時に使います。

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

記載した注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに分けて表示しています。

⚠ 警告 – 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意 – 傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

 してはいけない「禁止」の内容です。

 必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠ 警告

分解・修理・改造をしない



発火・感電の原因になります。修理はお買い上げの販売店または、弊社修理ご相談センターにご相談ください。



風呂場で使用しない

火災・感電の原因になります。



本機を水で濡らさない

火災・感電の原因になります。



煙が出たり、変な匂いがするときは電話機コードを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店または、弊社修理ご相談センターに修理を依頼してください。



雷が発生した時は、本機や電話機コードに触らない

火災・感電の原因になります。



機器の内部に水や異物が入った場合は、すぐに使用を中止する

そのまま使用すると故障・火災・感電の原因となります。



電話機コードを本機や重い物の下敷きにしない

電話機コードに傷がついて火災・感電の原因になります。



本機を落としたり、損傷した場合は、すぐに使用を中止する

故障・感電の原因になります。修理はお買い上げの販売店または、弊社修理ご相談センターにご相談ください。



開口部にピンや針金などの金属を入れない

火災・感電の原因になります。

金属物が入ったりした場合、すぐ電話機コードを抜いて販売店または、弊社修理ご相談センターへご相談ください。



ホームテレホン、ビジネスホンなどに接続しない

発熱・発煙の原因になります。



受話器を無理に引っ張らない

落下により、けがの原因になります。

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 注意

 壁掛け使用時は落下に注意する 電話機の重みで落下しないように、ネジをしっかりと取り付けてください。	 落したり、強い衝撃を与えない 故障の原因になります。
 次のような場所に設置しない <ul style="list-style-type: none">● 屋外や風呂場など、水がかかるおそれのある場所、湿気の多い場所● 直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所● 極端に暑い場所(35°C以上)や寒い場所(5°C以下)● 火や、暖房機の近くなどの高温になる場所● 温度変化の激しい場所● ホコリの多い場所● 調理場など油煙や湯気の当たる場所● ぐらつく台の上や傾いた場所など、不安定な場所	 電話機コードのプラグに、洗剤など液体をかけたり、濡らしたりしない 火災の原因になります。
	 水滴がついたら乾いた布で拭き取る 感電の原因となります。
	 移動させるときは、コード類をすべて外す コードに傷が付き、感電や故障の原因になります。
	 子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない 感電・けがのおそれがあります。

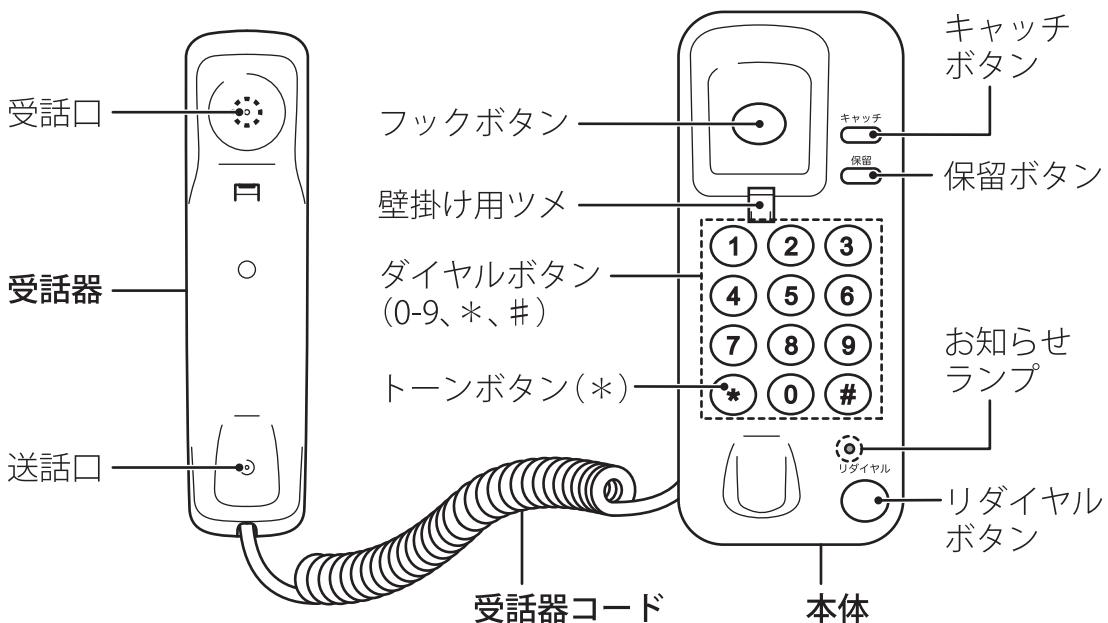
ご使用にあたってのお願い

発信者番号通知サービスをご契約しているお客様へ

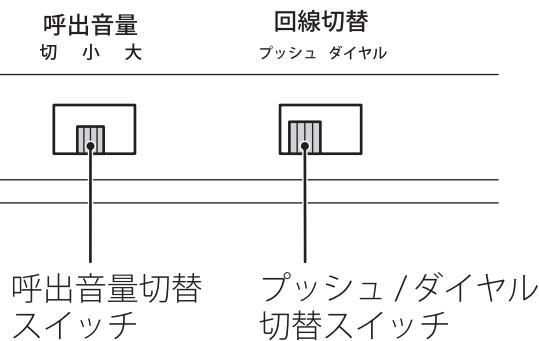
- 各電話会社の発信者番号通知サービスをご契約した状態で本製品をお使いの場合、通常の呼出音の前に短い呼出音が鳴ります。このとき受話器を取ると切れますので、通常の呼出音に変わってから受話器を取ってください。
なお、発信者番号通知がご不要な場合は、サービスを解約してください。
- 本機のご使用開始にあたってはNTTへの届け出(局番無しの116番(無料))、または各電話会社へのご契約が必要です。
- 本製品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡いただいた日をもって、「機器使用料※」は不要となります。

※「機器使用料」とは?
NTTの電話機などレンタルでご利用になっている場合の料金です。
- テレビ・ラジオ・携帯電話機などの受信機のそばに置かないでください。
雑音が入ったり、通話が途切れたりすることがあります。
- 本製品の故障、誤作動などの外的な要因で電話が使えなかつことによる付随的損害について、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご承知おきください。
- この製品は日本国内向けに製造されたものです。海外では、ご使用になれません。
For Japanese standards only. This set cannot be used outside of Japan.

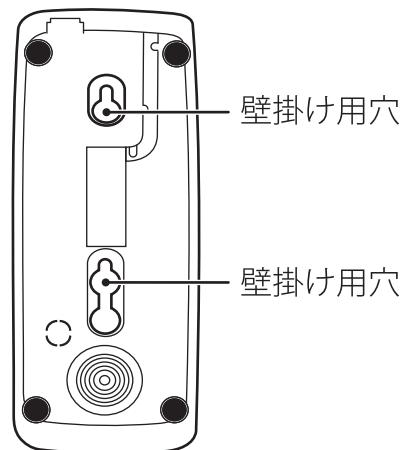
各部の名前



《本体右側面》



《本体底面》



本体と付属品

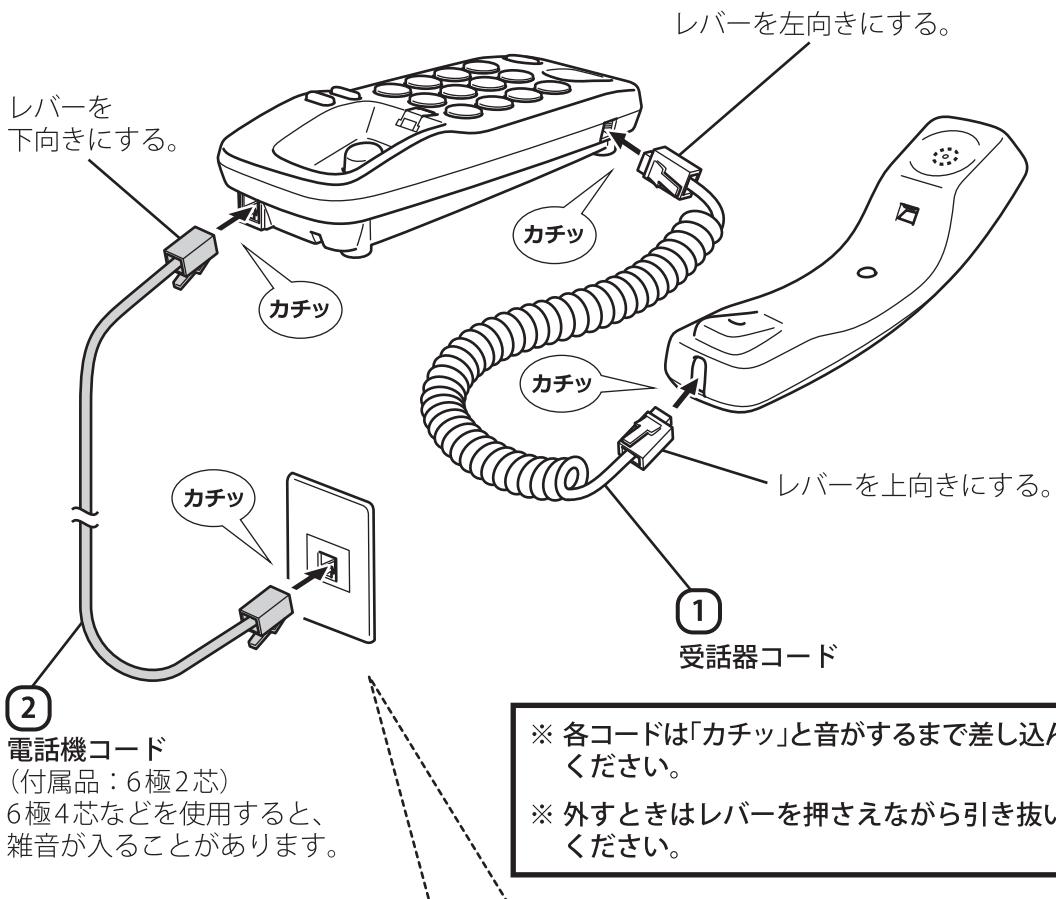
- | | | |
|---------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 本体 | <input type="checkbox"/> 受話器 | <input type="checkbox"/> 受話器コード |
| <input type="checkbox"/> 電話機コード | <input type="checkbox"/> 取扱説明書(保証書付き) | <input type="checkbox"/> 壁掛け用ネジ(2本) |

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店または弊社お客様相談室へお申し付けください。

ご使用の前に（本機の接続・設定）

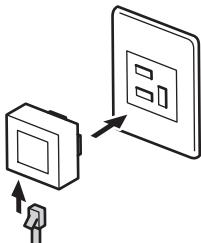
1 受話器コードを接続し、受話器を本体の上に正しく置く

2 電話機コードを接続する



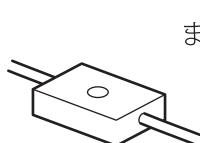
・3ピンプラグ式のとき

3ピンプラグ式からモジュラー式への変換アダプター（市販品）が必要です。



・直接配線方式のとき

モジュラー式への工事が必要です。
※有資格者の工事が必要です。



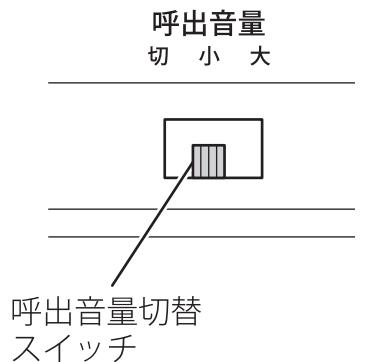
または



③ 呼出音量を切り替える

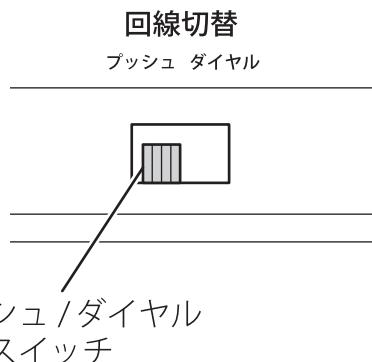
音量は切・小・大を選ぶことができます。

※「切」に設定すると、着信しても呼出音が鳴りません。



④ 電話の回線種別を切り替える

電話がかからないときは、「プッシュ」→「ダイヤル」の順に設定を変えて試してください。



※ どちらの設定でもかからないときは、ご契約している電話会社へご相談ください。

電話をかける

- ① 受話器を取る
- ② 「ツー」という発信音が聞こえたら、電話番号を押す
- ③ 相手と話す
- ④ 通話が終わったら受話器を戻す

電話を受ける

- ① 呼出音が鳴ったら、受話器を取る
- ② 相手と話す
- ③ 通話が終わったら受話器を戻す

キャッチボタンの使い方

割り込み通話サービスを受けている場合に使用します。

- 1** 通話中に割り込み通話の信号、「プ、 プ」音が聞こえたら「キャッチ」を押す
- 2** 新しくかかってきた人と話す
- 3** 一人目との通話に戻るには、もう一度「キャッチ」を押す

- 割り込み通話サービスは、各電話会社へのお申し込みが必要です。
- 割り込み通話サービスを受けていない場合や、割り込み通話の信号が入ってこないときに「キャッチ」を押すと、通話は切れてしまいます。

保留ボタンの使い方

通話中、相手に待つてもらう間に保留メロディを流すことができます。
保留メロディは「エリーゼのために」です。

- 1** 通話中に「保留」を押す（保留メロディが相手に流れます）
- 2** 通話に戻るには、もう一度「保留」を押す
- 3** 相手と話す

- 1つの電話回線に電話機が2～3台接続されている場合に、本機で通話を保留してから他の電話機の受話器を取っても保留は自動的に解除されます。
ただし、電話機の種類や取り付け方法によっては、保留が自動的に解除されないことがあります。

リダイヤルボタンの使い方

最後にダイヤルボタンを押して電話をかけた相手に、簡単にかけ直すことができます。

- 1 受話器を取る
- 2 「ツー」という発信音が聞こえたら、「リダイヤル」を押す
- 3 相手と話す
- 4 通話が終わったら受話器を戻す

- リダイヤルできる電話番号は最大32桁です。
- ダイヤルボタンで電話をかけた場合のみご利用になれます。
- 通話中にダイヤルボタンを押すと、リダイヤルできなくなることがあります。

トーンボタンの使い方

ダイヤル回線でご契約の場合も、各種プッシュホンサービスを利用することができます。

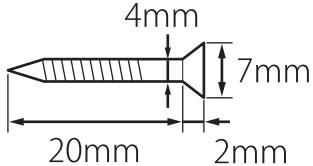
- 1 各種サービスに電話をかける
- 2 電話がつながり、案内サービスが流れたら「*」(トーンボタン)を押す
- 3 アナウンスにしたがって操作する

- 「*」(トーンボタン)を使ってもサービスが利用できないときは、サービス提供先にお問い合わせください。

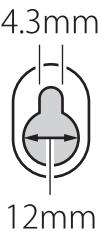
壁への取り付け

！注意

- 付属の壁掛け用ネジ(2本)をご使用ください。

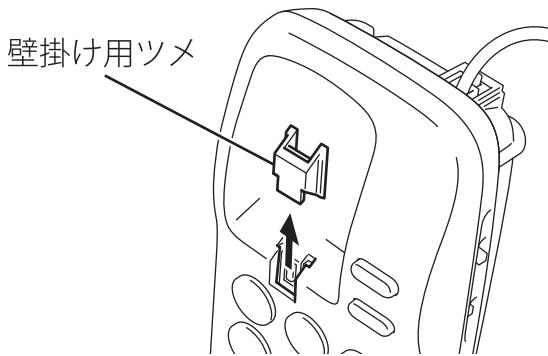


《壁掛け用穴寸法》



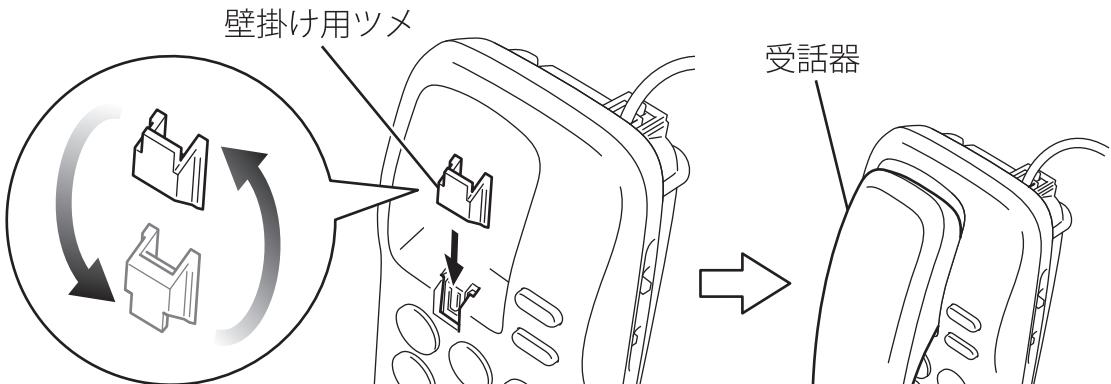
- 下記のような場所には取り付けないでください。
落下するおそれがあります。
 - ベニヤ板などの薄い板壁やボード板(石こう板)
 - 振動の多い場所
- 取り付ける前に使いやすい位置を確認してから取り付けてください。

1 壁掛け用ツメを外す



2 壁掛け用ツメの上下を逆にして取り付ける

※ 受話器を置いてみて、落下のおそれがないか確認する。

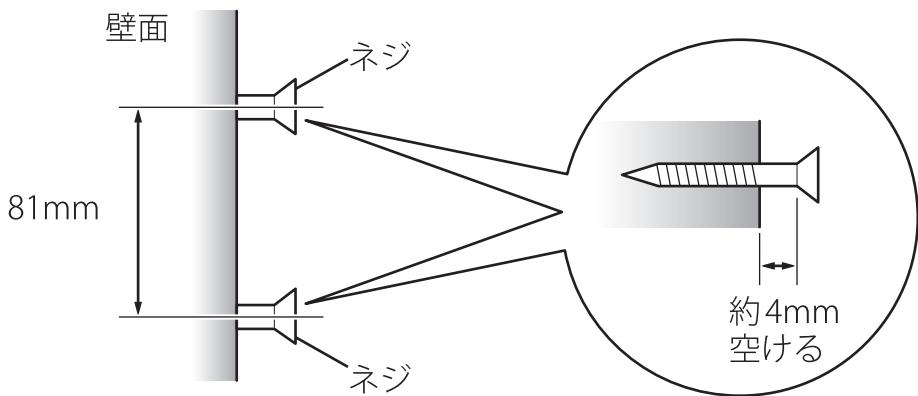


壁への取り付け (つづき)

3 付属のネジを壁に取り付ける

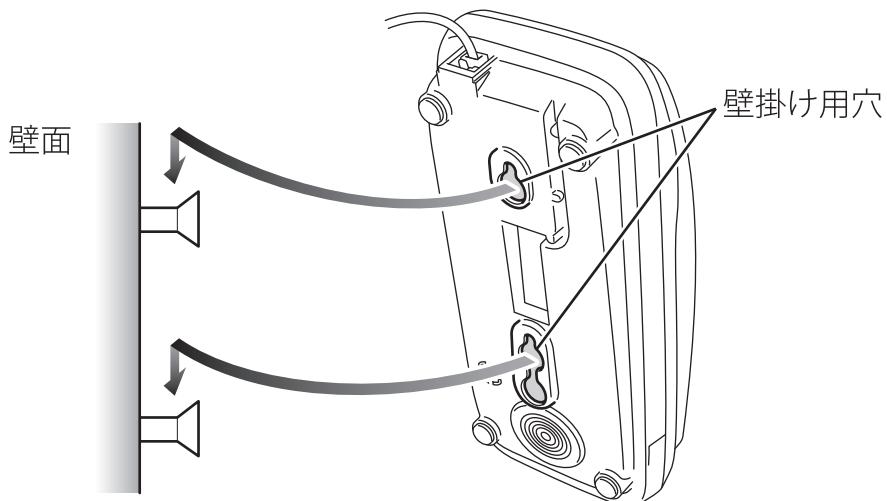
しっかりした壁や柱（厚さ約2cm以上）に取り付けてください。

※下記の取付寸法図を参考にしてください。



4 電話機を取り付ける

底面の壁掛け用穴をネジの頭に合わせて取り付けてください。



《壁掛け用 取付寸法図》



お手入れ

- お手入れには、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。
また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。
変色、変質の原因になります
柔らかい布に水を含ませ、固くしぼってふいてください。

主な仕様

品名	シンプルホン		
型番	TEL-2990S		
品番	05-2990		
ダイヤル方式	プッシュ回線 / ダイヤル回線 (10PPS) 切替式		
直流抵抗値	282Ω		
寸法	(約) 幅 90× 高さ 75× 奥行 213 mm		
質量	約 350 g		
付属品			
<input type="checkbox"/> 本体	<input type="checkbox"/> 受話器	<input type="checkbox"/> 受話器コード	
<input type="checkbox"/> 電話機コード	<input type="checkbox"/> 保証書付き取扱説明書(本書)	<input type="checkbox"/> 壁掛け用ネジ(2本)	

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

故障かな？と思ったら…

修理をご依頼になる前に、まず次のことをご確認ください。

症状	チェックポイント	処置
呼出音が鳴らない	呼出音量スイッチが「切」になっていませんか？	呼出音量スイッチを「小」または「大」に合わせてください(7ページ)
	電話機コードが外れていませんか？	電話機コードを確実に接続してください(6ページ)
電話がかけられない	受話器コード、電話機コードが外れていませんか？	各コードを確実に接続してください(6ページ)
	回線切替スイッチは正しく選択されていますか？	回線切替スイッチを正しく設定してください(7ページ)
受話器を取っても「ツー」という発信音が聞こえない	受話器コード、電話機コードが外れていませんか？	各コードを確実に接続してください(6ページ)
リダイヤルできない	電話機コードを外しましたか？	もう一度電話をかけた後にリダイヤルをご利用ください。
	別の所へ電話をかけませんでしたか？	通話中にプッシュホンサービスなどでダイヤルボタンを押すと、その通話に関してはリダイヤルできません。
	プッシュホンサービスを利用した後ではありませんか？	もう一度電話をかけた後にリダイヤルをご利用ください。
	通話中にリダイヤルボタンを押しませんでしたか？	通話中にリダイヤルボタンを押しませんでしたか？

上記の症状に対する処置を試してみても直らない場合は、
お買い上げの販売店もしくは弊社お客様相談室へご相談ください。

アフターサービスについて

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

1. 保証書

- 保証書はこの取扱説明書の裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

保証期間は、お買い上げ日から 1 年間です。

3. 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電話機コードを抜いてから、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターに修理をご相談ください。

◆ 保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。

商品に保証書を添えてお買い上げの販売店か弊社修理ご相談センターまでお申し出ください。

◆ 保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理をさせていただきます。お買い上げの販売店か弊社修理ご相談センターにご相談ください。

4. アフターサービスについてご不明の場合

弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室** へ

●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735

電話受付	平日 9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます
------	---------------------------------------

修理に関するご相談は **修理ご相談センター** へ

電話受付	048-992-3970 平日 9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます
------	-----------------------------------------------------------

保証書

【持込修理 無料修理規定】

1. 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛けなどによる故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります)
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 *This warranty is valid only in Japan.*
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名 シンプルホン				★お買い上げ日： 年 月 日
型番	TEL-2990S	品番	05-2990	保証期間：本体 1年間 (お買い上げの日から)
お客様	★お名前 様			
	★ご住所 〒			
販売店	★住所・店名・電話			★お電話 ()
	印			修理メモ

(注) ★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。(販売証明シール、領収書などは有効です。)

- この保証書は、本保証書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には本保証書記載の内容にもとづき、お買上げの販売店が無料修理致します。商品と本保証書をご持参、ご提示のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。又、お買上げ日、販売店名など記入もれがありますと無効になります。必ずご確認いただき、記入のない場合はお買上げ販売店にお申し出ください。本保証書は、再発行いたしませんので大切に保管してください。
- この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- オ客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8

<https://www.ohm-electric.co.jp>

修理に関するご相談は、修理ご相談センターへ

電話受付 048-992-3970 平日 9:00~17:00

※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ

●電話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは

0120-963-006 048-992-2735

電話受付 平日 9:00~17:00

※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

※ 本品の仕様・外観は改善のため、予告なく変更する場合があります。